

学習院女子大学モルドバ研修プログラムへの協力（(2017年)5月31日、8月）

5月31日、学習院女子大学の中欧国際協力研修プログラムの対象国の一つとして8月26日～29日の日程でモルドバを訪問予定の学生や前年度の研修で既にモルドバを訪問した学生約20名に対して、学習院女子大学にて、事前研修として川村理事がモルドバ概要に関する講義を行いました。モルドバについて初めて話を聞く学生さん方も多く、熱心に話を聞いていました。

また、その後、上記日程で9名の同大学学生さん（引率：中島崇文先生）がモルドバを訪問し、ユダヤ人関連の史跡、モルドバジャパンが運営支援をしているカザネシュティ村「子どもデイケアセンター」、在モルドバ日本国大使館への訪問の際に川村理事が同行し、モルドバへの理解を深めるお手伝いをしました。「子どもデイケアセンター」では、子どもたちによる学習発表会、同大学学生さん方による日本文化紹介が行われ、子供たちは学生さん方が用意してくれた着付けや折り紙などのワークショップなどを楽しみました。子供たちは学生さん方の訪問を心待ちにしており、終始楽しい雰囲気での交流が行われました。

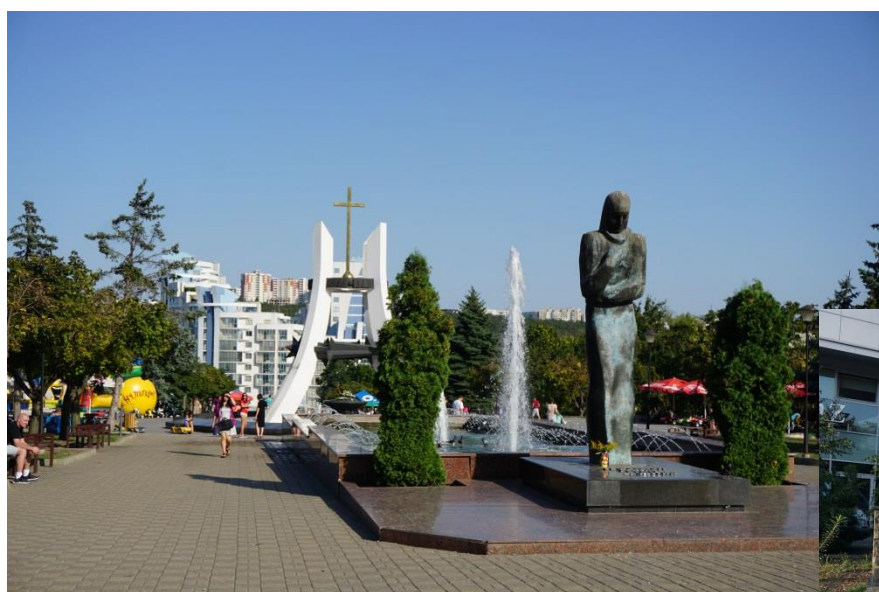
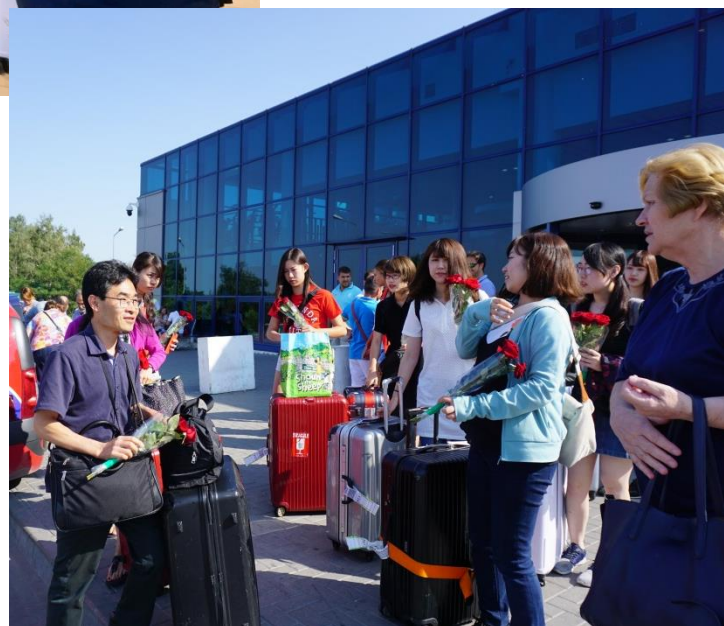
同大学によるモルドバでの研修は2011年より実施されており、本年度で7年目の研修となります。デイケアセンターの子どもたちにとって、学生さん方の訪問は夏恒例の一大イベントです。子どもたちは、日本の学生と実際に触れ合うことのできる継続的な交流を通じて、生きた日本の文化・精神を知り、感じることができています。このような大変貴重な機会を提供くださっている中島崇文先生に心より感謝致し申し上げます。この若い世代の交流により、日本とモルドバの友好関係がより深まるよう願っています。



事前研修にて



日本モルドバ文化文明協会理事長・ブラドゥ
ツァーヌ女史が花束でご一行をお出迎え



ユダヤ人関連史跡





夕食の様子



学習発表会の様子





楽しくお遊戯



←日本文化の紹介をする学習院女子大学の皆さん

紹介を真剣に聴くセンターの子どもたち↓





村のお祭りに遭遇



川の水辺でお散歩





給食の時間



着付けに喜ぶ子どもたち





折り紙ワークショップを楽しむ子どもたち



ハンカチ落としゲーム



在モルドバ日本大使館を訪問



日本モルドバ文化文明協会事務所にて

(以上)